



愛知県議会議員

杉江しげき

繁栄する未来を創ろう！

令和3年2月愛知県議会定例会において、2兆7,160億円余の令和3年度一般会計予算を始め、各新年度予算が可決成立しました。

この予算の中には、県民の命を守るコロナ対策予算を含め、愛知県の成長を見据え未来に投資する事業もいっぱいです。

確実にコロナを押さえ込み、成長に結びつけていけるように予算執行を見守ってまいります。

○令和3年2月愛知県議会定例会

令和3年2月19日より3月25日まで35日間にわたり、令和3年2月愛知県議会定例会が開催されました。

■議案質疑

定例会で2つの項目について、議案質疑をさせていただきます。



● あいち・とこなめスーパーシティ構想

愛知県は常滑市と共に、中部国際空港島とその周辺地域を対象に「あいち・とこなめスーパーシティ構想 基本的な考え方」を公表しました。これは、最先端の技術やサービスを提供出来るように国の特区を目指すもので、令和3年度は具体的にどのような取り組みをするのかを質問し、県当局からは内容や運営体制について具体的に検討し、推進組織として官民からなる協議会を設置し全体の進行管理を行っていくとの答弁をいただきました。

また、2025年を目途としつつ、可能な限り速やかに順次サービスを開始出来るように全力で取り組むとの答弁もいただきました。

しっかりと事業が実施され、特区認定がされるように協力していきます。

● 西知多道路整備について

西知多道路は中部国際空港に通じるアクセス道路として、知多半島道路とのダブルネットワークを形成することがとても重要です。また、沿線には中部地区のものづくりを支える多くの企業が立地し、物流面においても重要な道路です。コロナ禍収束後の日本の成長の為に、事業を計画通り進めていかなければなりません。まだ事業化されていない区間の取り組みについて質問しました。

当局からは、未事業化区間約8.5kmのうち知多市内の長浦インターチェンジから(仮称)日長インターチェンジまでの約1.6kmが「高度な技術力を活用することにより事業実施が可能」と示されたため、国へ直轄事業による整備を要請しているとの答弁をいただき、先日国土交通省の事業評価部会で、「新規事業化については妥当」と評価されました。

今後も全線事業化に向けて取り組んでいきます。



西知多道路の現場より

ジブリパークが開業します「愛・地球博記念公園(長久手市)」



**3エリア開業概ね
1年後予定**

もののけの里
エリア

魔女の谷エリア

**2022年秋開業予定
3エリア**

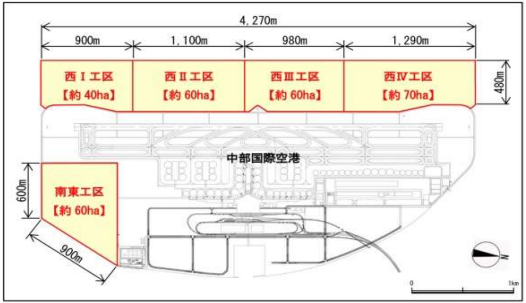
青春の丘エリア

ジブリの大倉庫エリア

どんどこ森エリア



中部国際空港沖公有水面埋立事業が始まります



漁業関係者の皆様に大きな決断をいただき、いよいよ中部国際空港沖の埋め立て事業が始まります。この事業による漁業への影響を考え、愛知県の令和3年度予算の水産業振興予算は大幅に増額されました。また、名古屋港管理組合議会においては、新土砂処分場整備により予想される漁業への影響を考え、漁業振興に活用する基金45億円を議決しました。今後も伊勢湾の漁業が安心して営んでいけるように、様々な対策をしてまいります。



○あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室が開設
名古屋市科学館の中に、あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室ができあがりました。多くのお子様たちに見ていただきたいと思ひます。

輝く愛知の真ん中へ 常滑創造!

アメーバブログ



愛知県議会議員
杉江しげき事務所
常滑市神明町1-1-2
TEL 0569-47-7767
FAX 0569-47-7768
E-mail info@sugieshigeki.com

facebook
も発信中!

県政の
ご相談はお気軽に

